

07. 新行政都市プトラジャヤ



クアラルンプールから約 30 k m 南下したところにプトラジャヤはある。クアラルンプール市内の交通渋滞・行政機関の点在などの問題点から機能の円滑化を図り行政機能を郊外へ移転するために開発されたのがプトラジャヤである。2010 年完了予定となっており、建設中の建物がいくつか見られた。

駅からスリ・ワワサン橋を渡ると南北に貫く中央通りに出た。中央通りに沿って財務省・法務省・裁判所など政府機関の建築物が並び、北方向の突き当りには首相官邸が建っていた。

プトラジャヤのマスタープランでは中央通りを軸に、北部から南部へ政府・文化・商業・スポーツ・レクリエーションとゾーニングされている。ファサードも北部ではイスラミックなものが多く、南下するにつれカーテンウォールなどの現代的なものに移行し、建物機能と建築の融合を感じ取れた。

湖に囲まれた都市プトラジャヤは都市計画も建築も素晴らしく、水と緑と建築が見事に調和していた。

白川 健